

ふれあい

第67号
特集号
2016.3

公益社団法人 北広島市シルバー人材センター

〒061-1113 北広島市共栄町3丁目12番地1
TEL 011-373-6763 FAX 011-373-1252



寄せ植え講習



夏休み木工教室



保育園へ花苗・花壇づくり



一日奉仕デー

理事長 年頭所感

今日、シルバー人材センターは、高齢社会を支える重要な役割を担っています。国の「生涯現役社会の実現」に向け、より機能強化・機能発揮を求められており、地域企業の活性化をはじめ、介護予防サービスや子育て支援、派遣事業などへの取り組みも急務となっています。

このようにセンター運営も改革を余儀なくされてきている中で、今後消費税率の引上げやTPP合意に係る景気の動向などの問題も考えられます。国や全シ協などの動向を十分見極めた中での事業運営と更なる就業拡大・会員拡大に努めていく考えです。

全国・全道的に会員数、受注額が減少する中、当センターは前年度を上回る実績が見込まれています。会員の皆さんの日頃の努力と市民の皆さん、行政、企業などのご理解とご支援の賜物と思っております。

今年も皆さんが元気で活躍されることを期待しています。

地域貢献・市民交流

センターでは、公共施設の剪定・除草作業などの奉仕活動や保育園児との花壇作りなど、地域社会貢献活動を続けています。

また、市民を対象に寄せ植え講習会や夏休み子ども木工教室を開催。木工教室では子どもたちが、会員の指導で電動ドライバーを使い椅子を製作。シルバー事業の普及と市民との交流を深めています。

シニア世代の活躍が求められる時代。高齢者の豊かな知識・経験・技術を活かし、「社会の支え手」として地域社会の活性化に努めています。

地区懇談会

◆◆ 地域班の活動がセンターを元気にする ◆◆



第4地区

本年度の地区懇談会は、1月27日から2月18日まで9地区で開催され、151人が参加（参加率30%）。地域班長の進行により、理事長の挨拶、出席者の自己紹介の後、事務局からは、「12月末事業実績」「講習会・行事実施状況」「就業中の事故」「シルバー派遣事業」「配分金の見直し」「マインバーの取り扱い」などについて報告し、質疑と意見交換、懇談を行いました。意見、要望を参考にセンター事業の発展に向け推進していきます。

主な質疑内容は

次のとおり

問 介護の仕事をするのに資格が必要ですか。

答 介護保険制度の改正により、北広島市では、要支援1・2など比較的軽度な方に対する訪問介護・通所介護の予防給付について、平成29年度から「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施を予定しています。シルバー人材センターには、比較的軽度者への訪問介護サービスへの取り組みが期待されています。介護の資格のない会員も、清掃、買い物、洗濯などの家事支援サービスを提供できると思います。今後、市とも協議をしていきます。

また、道シ連が主催する介護職員初任者研修などで

資格を取得した方は、派遣による就業も可能となります。

問 派遣と請負では、雇用条件や待遇に違いがありますか。派遣で高齢者の雇用が増えてくると、現役世代・若者の待遇や職場の浸食などに悪影響を及ぼすことが懸念されるのではないですか。

答 派遣については、道シ連と雇用関係のある労働者となるので、労働関係法令が適用され、労災保険に加入となります。賃金は職種により配分金を基準としています。最低賃金の適用、一定期間の就業により有給休暇が取得できます。

参加状況

地区	会員数	参加会員
第1地区	57	14
第2地区	43	21
第3地区	69	23
第4地区	55	17
第5地区	71	19
第6地区	85	18
第7地区	80	16
第8地区	29	14
第9地区	21	9
合計	510	151

事業実績

各年12月末現在

	27年度	26年度	増減
登録会員数(人)	509	503	6
就業実人員(人)	423	417	6
就業延人員(人日)	35,140	33,985	1,155
就業率(%)	83.1	82.9	0.2
受注件数(件)	2,571	2,466	105
受注金額(千円)	162,042	157,520	4,522
公 共	76,836	70,876	5,960
企 業	55,707	58,264	▲2,557
家 庭	23,599	22,436	1,163
独自事業	5,900	5,944	▲44
派遣契約(千円)	7,864	157	7,707

問 検討したいと思います。配分金の見直しは、最低賃金改定の都度見直すのか。

答 配分金見積基準については、「配分金規約」にあるとおり、社会的相当配分の原則に基づき、「その地域における最低賃金を尊重し社会的に相当な内容のものとする」となっており、現行配分金基準表の範囲内で最低賃金を尊重し改定しています。また、派遣の賃金と請負の配分金との均衡を考慮する必要があります。配分金基準表の全面的な見直しは、近隣シルバーを参考に消費税引上げ時を予定しています。

問 シルバー会員を全国で100万人に拡大する目標であるが、増加に対応した就業の確保はどうするのか。今後の高齢者就業対策は、市町村が中心になるべきではないか。

答 高齢者世帯も増加してきており、地域の見守りや支援的なことも必要になってくると思われれます。また、派遣にも取り組む必要があります。

高齢者の多様な就業の機会の確保については、地方公共団体、関係機関、シルバー人材センターなどが協議会を組織し、「地域高齢者就業機会確保計画」を策定することができると高年齢法を改正する方向にあります。

その他、貴重な意見がありました。

木工班視察研修の報告



黒松内にある博物館「ブナ

「丈夫」で「美しい」ものづくりをしています。

「時が経つにつれ、価値を増すもの」

この工房では椅子、テーブルなど注

先は「家具工房シンプイ」(アイヌ語



地域の文化、木の香りを求めて道内の

センター」と「道の駅くろまつない」

今回の研修では、3工房の個性的

材を使い阿部会員が製作した今年の

生かしたいと考えています。

手芸同好会

倉島会員奨励賞を受賞

倉島美栄会員が、平成27年度アイヌ工芸作品コンテスト(アイヌ文化振興・研究推進機構主催)の一般



の伝統的な技術の復元やその向上、芸術活動の振興を図るため行われています。

受賞作
▲「タペストリー」

安全就業の推進

見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験

全国統一 スローガン

私たち会員は、作業は安全第一を心がけ、常に健康に注意を払い、事故ゼロを目指し、安全就業に努めています。

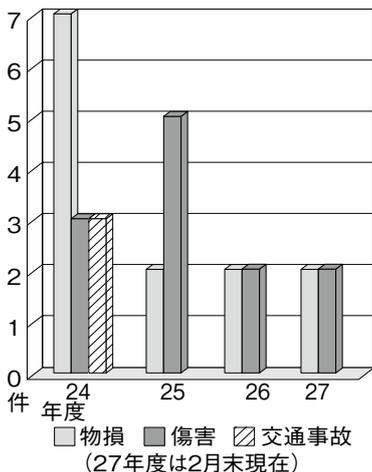
しかし、依然として事故が後を絶ちません。今年度は2月末現在、物損事故が2件、傷害事故が2件発生しています。傷害事故では草

慣れた仕事ほど油断が禁物です。高齢者の事故は、重傷化・長期化の傾向にありますので、注意が必要です。

安全委員会では、安全就業対策

基本計画に基づいて、年間実施計画を作成しています。「安全委員・職

就業時における 事故発生件数



安全大会で 事故ゼロを誓う





事業計画

センターの運営基盤の強化及び事業の普及啓発を図るため、「会員の拡大」「就業機会の拡大」「地域との信頼の確立」に努めながら事業に取り組みます。

事業計画の推進

センターでは「請負・委任」での就業のほか、就業機会の拡大を図るため「シルバー派遣」による就業を増やしました。昨年9月には、労働者派遣法が改正され、「いわゆる派遣期間3年問題」が解消。さらに、就業時間の要件緩和が進むと、より就業の場の広がりが見込まれます。

国の事業費補助は、派遣就業人員を基準にしており、平成28年度は、2千人日以上を目標にしています。

また、子育て支援や介護・日常生活支援などに元気な高齢者に社会を支える役割が求められています。地域の要請に応えるシルバー人材センターとして事業を推進していきます。

女性委員会の活動

旭川市シルバーとの研修・交流

女性委員会では、平成27年9月10日、旭川市シルバー人材センターを訪問し、役員、事務局職員との情報交換、交流を深めました。

女性会員は全体の3割を占めています。女性の会「かたくりの会」では、会員の生きがいの充実、就業の場の拡大に向け、特に研修や講習会に力を入れており、これまで高齢者生活援助講習会や介護実技講習会、マナー接遇研修などを実施し、女性会員の

資質、能力の向上を図っています。

また、会員登録の際には、希望する仕事を詳細に把握し、女性会員の就業開拓に努めています。

講習会・講座

料理講習会は、平成27年7月22日、広葉交流センターで、会員を講師にコーヒーと軽食をテーマに開催。男女合わせて20名の会員が参加し、コーヒー豆の収穫から焙煎、挽き方と保存方法、家庭

でできる美味しいコーヒーの入れ方などコーヒーに関する講義のあと、サンドイッチの調理実習と試食、ティ



ータイムでの情報交換と仲間づくりの場となりました。シルバーふれあい祭りに生かしたいですね。

65歳以上の高齢者の6人に1人が認知症を発症していると推計されています。2月22日には認知症サポート養成講座を開催。20名が受講し、認知症に対する理解を深めました。今後、家事援助、介護・日常生活支援事業に向けた講習会を実施し、会員の就業につなげていく考えです。

ホームページリニューアル

センターのホームページをリニューアルしました。内容の充実を図り、センターの情報を発信していきます。皆さんのご意見をお寄せください。

平成28年度 講習会 (予定)

会員の皆さんの安全就業及び知識・技術・技能の習得、後継者の育成などを目的に講習会を開催します。ご参加ください。

講習会名	日程	定員
網戸張り講習	4月18日	10名
安全就業講習	4月28日	70名
草刈り機械取扱講習	5月17日	20名
剪定講習	6月9日・10日	20名
施設管理講習	7月13日・14日	20名
普通救命・AED講習	9月16日	30名
毛筆宛名書き講習	9月7日・14日 9月21日・28日 10月5日・11日	10名
冬囲い講習	10月12日・13日	20名
料理講習	12月13日	14名
木工講習	1月12日・13日	10名
	1月23日・24日	10名
普通救命・AED講習	1月27日	30名
冬道安全運転講習	1月29日	30名
刃物研ぎ講習	2月22日	10名
機械器具整備講習	2月23日	20名
木工安全講習	3月16日	10名

下記の講習も予定しています。
自転車整備講習、園芸講習、家事援助講習

2016 第16回 シルバー ふれあい祭り

日時 5月11日～13日 午前10時～午後5時〔最終日4時〕
会場 エルフィンパーク交流広場



予告

交流広場にふれあいの輪を広げましょう

